



自然災害緊急募金にご協力ください！

近年世界各地でさまざまな自然災害が発生し、いちばん脆弱な立場にある子どもたちの生活を脅かしています。

モロッコ地震

モロッコの現地時間で9月8日金曜日の夜11時過ぎ、ほとんどの子どもや家族が眠りについていたであろう時間に、マグニチュード6.8の強い地震が発生しました。国内の各地で2,000人以上の死亡、また2,000人以上の負傷が確認されており、負傷者の多くは重体だと報じられています。被害の全容はまだ明らかでなく、この数はさらに増える恐れがあります。加えてこの国の人口構成から見てほぼ3人に1人が子どもであり、子どもたちの被災状況が心配されます。



© UNICEF/UNI433686/Senna/AFP

マラケシュの南西部にある村で、地震によって破壊された家屋のそばを歩く人々。

(モロッコ、2023年9月9日撮影/AFP)

リビア洪水

2023年9月10日、「ストーム・ダニエル」と呼ばれる激しい暴風雨が、北アフリカのリビアを直撃。ダムが決壊し、多くの家屋、病院、学校、重要なインフラに甚大な被害が出ています。報道によると、この災害で5,000人以上が死亡、さらに多くの人が行方不明になっています。



リビア東部テルナで発生した洪水による被害

害(リビア、2023年9月11日撮影/AFP)

少なくとも3万人が学校などで避難生活を続けていますが、周囲から孤立している被災地域へのアクセスが課題です。この災害により、リビア東部全域で、推定30万人近くの子どもの影響を受けています。

トルコ・シリア地震

2023年2月6日、トルコ・シリア国境付近で大地震が発生し、子どもたちと家族が危機下に置かれています。この2カ国で約56,000人の死亡が確認され、またトルコで400万人の子どもが支援を必要とし、シリアでは370万人の子どもが今回の地震で影響を受けています(8月時点の情報)

パキスタン洪水

2022年8月29日- モンスーンの時期にあるパキスタンでは、数週間にわたり、100年来の記録を更新する降水量となり、過去30年の平均降水量の5倍以上の量の雨がパキスタン南部に降り続けました。今年のモンスーンによる豪雨で、大規模な洪水や地滑りなどの被害が出ており1,600万人の子どもを含む3,300万人が影響を受けています。



パルチスタン州から避難してきた家族。

(2022年8月18日撮影)

- これらの自然災害の中には、その被害状況にもかかわらず、報道が少なかったり、長期間継続しているために人々の注目を集めず、支援が必要にもかかわらず十分な資金が集まらないものがあります。
- 地震や洪水、干ばつなどの自然災害が世界各地で頻発しており、自然災害緊急募金に寄せられたご寄付は、ニーズや資金調達状況を鑑み日本ユニセフ協会とユニセフが最も適切となるよう配分します。
- 特定の自然災害のみに限定したご寄付とはなりませんことをご了承ください。
～みなさまのご支援をどうぞ宜しくお願いいたします。～

●全国の郵便局(ゆうちょ銀行)窓口からお振込みできます。

振替口座：00190-5-31000

口座名義：公益財団法人 日本ユニセフ協会

*通信欄に「自然災害」と「K1-350」と明記ください。

*窓口でのお振込みは、送金手数料が免除されます。

*寄付は所得税・相続税・法人税の税制上の優遇措置があります。



日本ユニセフ協会
自然災害緊急募金特設ページ

この夏も県内各地でパネル展を開催し、ユニセフおよびユニセフが支援する世界の子どもの状況を知っていただく活動に取り組みました。
そんな中、先のトルコ南東部で発生した大地震で被害にあった子どもたちへと、おのだサンパーク様が取り組まれた募金をユニセフに寄贈いただきました。
秋以降も、世界の子どもたちへの支援の輪が広がるよう、活動してまいります。

●ユニセフパネル展を各地で開催しました。

今年初めてとなった上関町をはじめ、この夏は県内5ヵ所でパネル展を開催しました。
萩市総合福祉センター・宇部市立図書館は、昨年に引き続きの開催と、徐々にユニセフとその活動にご理解・ご支援いただける輪が広がってきていると感じています。

各パネル展ともにユニセフ活動の紹介パネル「ユニセフってなあに？」の展示を基本に、展示スペースに余裕のある会場では、別のパネルも同時に展示しました。

●萩市でのパネル展

萩市総合福祉センターにて
6月22日（木）～7月7日（金）



●上関町でのパネル展

上関町総合文化センターにて
7月3日（月）～7月18日（火）



●防府市でのパネル展

ルルサス防府にて
7月19日（水）～8月2日（火）



●宇部市でのパネル展

宇部市立図書館にて
8月3日（木）～8月6日（日）



「ユニセフってなあに？」のパネル展示に合わせ、「幸せの国フータンの素顔と幸せの源」パネルも見ていただきました。

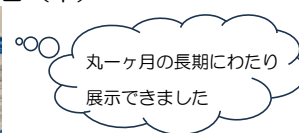


●山口市でのパネル展

山口市立阿知須図書館にて
8月24日（木）～9月28日（木）



「ユニセフってなあに？」に合わせ「もったいないばあさんのワールドレポート」のパネルも展示しました。



●「おのだサンパーク」さまからトルコ・シリア大地震被災地への支援をいただきました。

おのだサンパーク様は、2月6日未明に発生したトルコ・シリア大地震の被災地支援を目的に開催されたチャリティーイベント等を通じて寄せられたお客様の善意を、県協会に寄贈いただきました。
店頭でおこなわれた募金贈呈式には、地元テレビ局・新聞社の取材もあり、多くの方にユニセフの取り組みを知っていただく機会にもなりました。



贈呈式では、募金寄贈に対し県協会より「日本ユニセフ協会会長名」での感謝状をお渡しするとともに、一刻も早く現地支援に活かすことをお約束しました。
おのだサンパーク様からは、今後も様々な形で世界の子どもたちへの支援の取り組みにご協力いただけるようお願いもいただきました。

●ユニセフ出前授業をおこないました。

厳しい状況にある世界の子どものことや、その支援をおこなっているユニセフとその活動を知っていただく上で、今後最も重点的に取り組みたいと考えているユニセフ出前授業。少しずつですがリクエストもいただくようになり、今回は岩国へ行ってきました。

コープやまぐち岩国センターにて
2023年7月17日(月)開催
参加者数: 16名

コープやまぐちの岩国地域組合員さんが作られているサークル「子育てネット」からお申し込みがあり、岩国に向いて出前授業をおこないました。

親御さんたちもお子さんたちも一緒に楽しく学べる授業にということで、パワーポイントを使ってのユニセフ活動の紹介に加え、ワークショップ「インドの紙袋作り」を体験してもらいながら、児童労働について考えてもらいました。

参加いただいた多くの方から、熱心なご意見や質問・感想をいただき、充実した学習会になりました。



●「ユニセフ出前授業」・「ユニセフパネル展」、お気軽にお申し込みください！

山口県ユニセフ協会では、**ユニセフ**のこと、**世界の子どものこと**を知っていただきたい。そのことを通じて**平和やしあわせ**、そして**未来**を一緒に考えていただきたいと、「**ユニセフ出前授業**」・「**ユニセフパネル展**」のリクエストを積極的に受け付けています。

開催場所さえお貸しいただければ、設営・運営等は県協会ボランティアスタッフがおこないますので、お気軽にご相談・お申し込みください。

■ご相談・お申込みは、4ページに記載の電話またはメールにてお願いします。

●パネル展

・パネルは展示スペースやテーマに応じて、複数さまざまなパネルをご用意できます。

●出前授業

- ・受講者は3・4人の少人数でも（張り切って）お受けします。
- ・対象年齢（小学校低学年から社会人まで）やテーマ（「子どもの人権について」「SDGsについて」etc）は、事前にご相談ください。



●パネル・視聴覚ツール



- *「ウクライナ危機から一年」パネルも新規に加わりました。
- *視聴覚ツールとしてDVDも各種ありますので、お申し出いただければ貸し出しもおこないます。

●その他ツール



- *マラリアを媒介する蚊を防ぐためにユニセフが提供している蚊帳や、ネパールで衛生的な水の確保のために使われている水瓶（児童労働にもつながる）などの現品も貸し出しています。

- 秋から年末にかけて、下記の通りたくさんのイベントを予定しています。
- お近くでのイベントがありましたら、お気軽にご参加ください。
～お待ちしております!!～

●山口県ユニセフ協会セミナーを開催します。

- ・日時:11月18日(土) 13:00~15:00
- ・場所:山口市コープやまぐちここといずみ店2F集会室
- ・目的:世界の支援が必要な子どもたちの状況とその子どもたちを支援するユニセフの活動について理解を深めていただくセミナー
- ・内容:パワーポイントを使つての話やユニセフの支援品(現品)の紹介 楽しいクイズもおこないます!

お問合せ・参加申し込みは
下記山口県ユニセフ協会まで!



●ユニセフパネル展「ユニセフってなあに?」開催予定

- 岩国市立周東中学校 10月18日(水)~10月24日(火)
★10月21日(土)は文化祭です!

パネル展「ユニセフってなあに?」ってなあに?

世界の子どもたちが置かれている状況と
その子どもたちへの支援をおこなっている
ユニセフの活動をわかりやすく紹介します



●ユニセフ「クリスマス会」開催予定 毎年大好評・今年は岩国!

- ・日時:11月23日(木) 13:30~15:20
- ・場所:コープやまぐち岩国センター組合員集会室
- ・内容:親子で楽しむクリスマスリース作り(材料・工具はすべて事務局が用意します)
- ・定員:親子15家族(お子さまは何人でも可) *先着順となります お申込みはお早め!
- ・参加費:お一人300円(子ども・大人同額) *参加費は全額ユニセフへ募金します

お問合せ・参加申し込みは
下記山口県ユニセフ協会まで!



●ユニセフ募金「ハンド・イン・ハンド」、県内各地で呼びかけます!

- 年末恒例の募金活動「ハンド・イン・ハンド」、今年も県内7ヵ所で街頭呼びかけを行います。
- 募金へのご協力をよろしくお願いいたします!
- またボランティアスタッフとして街頭での呼びかけにご参加いただける方もお待ちしております!

地域	日時	場所
中部	11月18日(土) 10:00~11:30	コープここといずみ店
周東	11月23日(木) 10:00~11:30	JR柳井駅
北部	11月25日(土) 10:00~11:30	萩ファーマーズマーケット
周南	11月25日(土) 13:30~15:00	コープこことくやま店
宇部	12月 2日(土) 10:00~11:30	コープここと宇部店
下関	12月 2日(土) 13:30~15:00	コープここと新下関店
岩国	12月 9日(土) 10:00~11:30	JR岩国駅北口ひろば

山口県ユニセフ協会

〒753-0083
山口市後河原210番地
TEL083-902-2266
FAX083-928-5416
E-mail:info@unicef-yamaguchi.jp
URL:https://www.unicef-yamaguchi.jp

県協会地図



ボランティア登録、資料請求、その他お問い合わせ等は、事務局までご連絡ください。
また、どなたでもお気軽にお立ち寄りください。
受付日 : 月・火・水・木・金
受付時間: 10:00~16:00
山口県教育会館の裏になります。